

第 38 回もんじゅ廃止措置安全監視チーム会合でのコメントへの対応方針案

2021 年 10 月 1 日

コメント部分の抜粋	対応方針案
<p><b>議題1「もんじゅ」の燃料体取出し作業の進捗状況について</b></p> <p>C1) (部分装荷準備として)機器の変更は無く、プログラム、手順の変更のみとのことであるが、<u>十分に準備して燃料体の取出しにあたって頂きたい。</u></p> <p>C2) 準備作業で前回作業までの振り返りに基づく <u>新たなリスクの整理</u> については、その結果を適宜、監視会合で <u>説明を頂きたい。</u></p> <p>C3) これまで燃料体取出し作業が順調に進んでおり、これが最後のキャンペーンになる。是非とも <u>作業の準備、教育・訓練等しっかり実施して頂いて、次年度最後のキャンペーンを行って頂きたい</u></p>	<p><b>A1) 次回燃料体取出し作業準備: C1, C2, C3</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・①部分装荷の影響、②前回までの振り返りに基づく新たなリスクの整理結果を説明する。</li> <li>・プログラム変更の検証結果(工場、現地)を説明する。</li> <li>・教育訓練の内容、結果を説明する。</li> </ul> <p>(第 41 回監視チームまで適時説明。)</p>
<p><b>議題2 廃止措置工程の第2段階に向けた検討状況</b></p> <p>C4) それぞれの作業において <u>押えるべき事項</u> については、それぞれの <u>作業内容に係る個別の議論</u> 中できちんと整理していくことになると思われるので、対応方よろしく願います</p> <p>C5) <u>性能維持施設の見直し</u> を検討することになると思うが、資料1の参考7に記載されているブローは不要となっていくと思っている。見直しの際に整理していただきたい。個別に整理するということは非常に重要なことであるが、<u>見直しの基本的な考え方を整理し、しっかりと示していただきたい。</u></p>	<p><b>A2) 各作業における論点: C4, C5</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各作業の個別説明の中で論点を提示し、論点に対する機構の検討結果を確認頂く(各監視チーム)。</li> <li>・特に、性能維持施設は、見直しの基本的な考え方及び考え方に基づく性能維持施設 6-1 表の整理結果を説明する(第 41 回 監視チーム)。</li> </ul>
<p><b>山中委員の会合最後のまとめ発言</b></p> <p>C6) <u>第一段階で残った課題</u> は何であるか、これについても原子力機構で明確にさせていただいて直接の監督官庁である文部科学省とも共有していただくようお願いいたします。その課題が <u>安全上重要な場合</u> には引き続き <u>本チーム会合で見たい</u> と考えています。</p>	<p><b>A3) 第一段階で残った課題: C6</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1段階の進捗に応じて対応を検討する。</li> </ul>